



自主防災対策本部

<臨時>

## ニュース

2021年5月17日発行

# 春の防災訓練情報2(消火)

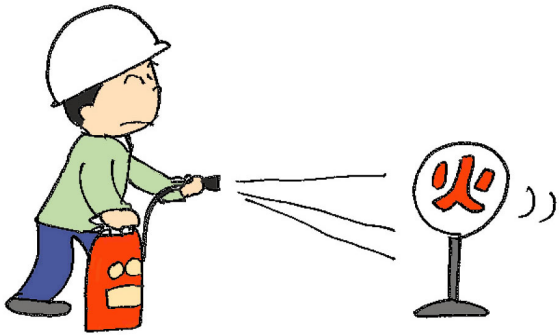
春の防災訓練は残念ながら中止になりましたが、予定していた訓練内容をこの紙上でご案内します。今号は消火に関連した情報です。ご一読いただき、今後の防災にお役立てください。

- 消火訓練
- ①大きな声でまわりの人に知らせる。火事だ！火事だ！  
②消火器を火元の場所まで移動

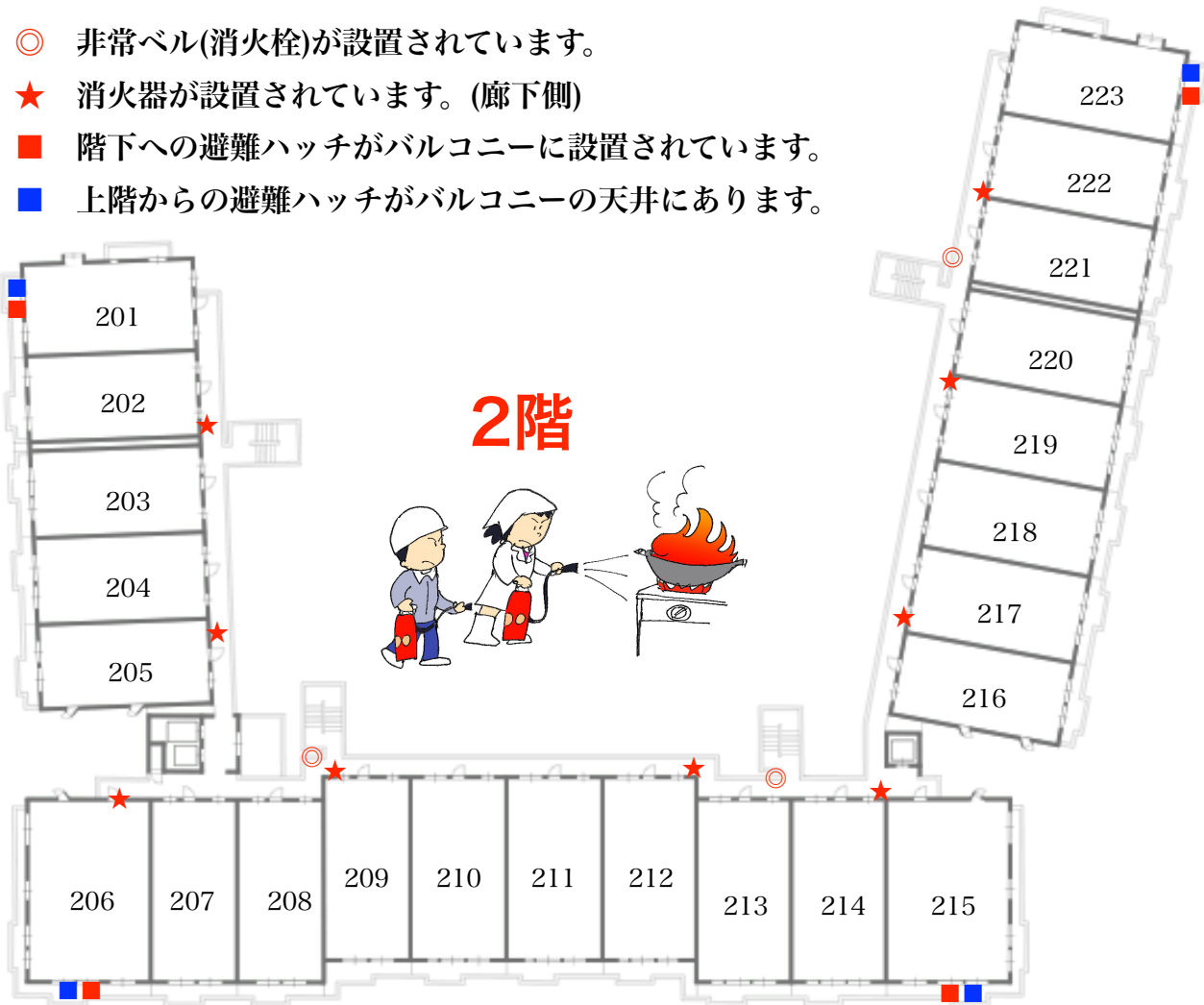
③黄色の 安全栓を上方に完全に引き抜きます。  
④ノズルの先端を持ち、火元に向けます。  
⑤レバーを強く握って、できるだけ火元に近づき、炎ではなく火元をねらって消火薬剤を放射してください。



※炎が天井の高さに達したり、広範囲にわたり燃え広がった時点で消火器による初期消火はできないと判断してください。その場合は速やかに避難してください。  
※消火器は15秒程度で放射が終了します。  
※室内で消火活動をする時は、逃げる方向を背にして放射して下さい。  
※消火器は各階に設置されています。どこに設置してあるか事前に確認してください。(右図2階の例を参照)  
※マンションに備え付けられているのはどの火災にも対応した粉末消火器です。迷わず使用してください。



- ◎ 非常ベル(消火栓)が設置されています。
- ★ 消火器が設置されています。(廊下側)
- 階下への避難ハッチがバルコニーに設置されています。
- 上階からの避難ハッチがバルコニーの天井にあります。



### さいたま市の火災原因と事例

- 1位…放火  
ダンボール、紙くず、新聞紙、自転車カバーなどの可燃物に放火される
- 2位…たばこ  
寝タバコや歩きながらの喫煙により、火種が布団や枯草などの可燃物の上に落下したり、吸殻の処理が不十分

- 3位…電灯・電話等の配線  
配線の内部導体(銅線)が露出したために、配線同士でショートし出火
- 4位…こんろ
- 火災原因からの予防対策ポイント
- ・家のまわりに燃えやすいものを置かない

・寝タバコや歩きながらの喫煙をしない

・古くなった配線は交換する

- ・こんろから離れる時は必ず火を消す

・長期間差し込んだままのコンセントの埃を掃除する

・電気配線コードを束ねたり、家具などの下敷きにしたり、タコ足配線で使用しない
- 逃げ遅れ、命を守るためのおすすめ
- ・住宅用火災警報器を設置する

・住宅用消火器を設置する